

つくろう！
みんなと
GOODな
さとやま！

Good

HIROSHIMA SATOYAMA GOOD AWARD

「ひろしま里山グッドアワード」は、「ひろしま さとやま未来博2017」の「さとやま未来大賞2017 inひろしま」を引き継ぐ形で、中山間地域にあるものを活かした新しい価値を創造する取組を表彰することを通して、魅力ある取組の更なる発展とプロセス・ノウハウの展開を目指すアワードです。

投票受付中!

あなたの投票で里山を元気に!

1次審査を通過した取組はこの5つ! 投票は1人2票まで!



投票期間 9/19 Wed. 水 → 10/11 Thu. 木

投票はこちらから! <https://hirosatoaward.com/>

ひろしま里山グッドアワード

検索

広島県

HIROSHIMA SATOYAMA GOOD AWARD

1次審査を通過した
GOODな取組に
投票しよう!

投票期間

9/19 Wed. 水 → 10/11 Thu. 木

エントリーNo.1

実施主体

柿の里を次世代に繋ぐ

尾道柿園

伐採されず1,000本以上残る柿渋液の柿の木。明治中期から戦後にかけて日本一の柿渋の生産量を「尾道渋」ブランドは誇っていました。「柿」で里山に安定した経済を興したい。その想いを「干し柿」「柿酢」「柿のドライフルーツ」「柿の葉茶」「柿渋」の生産・加工・販売につなげています。今後は「柿渋」に着目したモデルハウス「柿渋工房」として、柿をテーマにしたノベーションをすすめ、国内のみならず世界に魅力を発信する拠点づくりをめざしています。(2017年度実績:「干し柿」5万個を生産。天日乾燥の景観を求め来園観光客1,000人規模)



エントリーNo.2

実施主体

スマイル10アール

小川商店他

寒暖差が大きい標高400m前後の小さな盆地。美味しい米づくりに適した土地で、「耕作放棄地の解消」「担い手の育成」の実現をめざす「スマイル10アール」。企業に米を直接販売する仕組みで、契約農家の所得向上だけでなく、使用する有機質肥料は町内堆肥を利用し、地域内循環型農業を実現しています。地域の子育て主婦も「儲かる内職(契約企業向け包装作業)」で活躍できる仕組みをつくっています。地域の農業を中心に、スマイル10アールの取組は着実に成果を積み重ねています。(2017年度規模:契約企業7社、生産量4.7t)



エントリーNo.3

実施主体

安芸太田スポーツサーキット

安芸太田スポーツサーキット

西中国山地の地形と四季折々の自然は安芸太田町の宝です。その宝を里山の資源に「安芸太田スポーツサーキット」では、スポーツ愛好家をはじめ多くの方々に対して、四季折々の自然や安芸太田町の人々のあたたかさに触れる機会をつくっています。この取組により、広島県内一の過疎・高齢が進む町に、四季を通して多くの方が足を運ぶことにつながり、イベントを楽しみにする町内外の人々に交流を生み、住民に元気を、そして地域経済の活性化に寄与することにつながっています。(2017年度規模:総参加者数1,338名、他応援等来町者数 約1,200人合計 約2,500人、スタッフ・ボランティア 525人)



エントリーNo.4

実施主体

アカモク体験会

大崎上島町食文化海藻塾

「じゃまもく」と漁業者の間で厄介者扱いをされていた島の周辺に大量に生息する海藻「アカモク」。この厄介者を、漁家数、漁獲高ともに減少傾向にある地域の漁業を救う里山の資源として活用に取り組む「大崎上島町食文化海藻塾」。イベントでは、原藻の採捕から加工調理までを体験。体験会では、瀬戸内海の変化や海藻について学びます。多くの人に魅力を伝え、スーパーフード「アカモク」が地域の漁業や特産品開発の大切な資源として可能性を広げています。(2017年度規模:体験会4回開催、延べ参加者数140人)



エントリーNo.5

実施主体

廃校再生プロジェクト

東自治会

廃校となった小学校を改修した「世羅の宿ひがし」を拠点に、季節にあわせた田舎体験事業や町内小学生の3泊4日の体験活動の受入を展開。地域住民や自治会の協力と活発な活動が人気を呼び、都市部から親子連れが参加し、田植えや農作物の収穫、川魚のつかみどり、餅つきやしめ縄づくりで交流を生み出しています。町内の子どもたちは地元の人たちとの交流により郷土愛も育んでいます。宿の食堂では、地元の米や野菜などを使った食事を提供するなど、地域に新しい関係が広がっています。(2017年度規模:イベント7回開催、延べ参加者数136人)



投票は1人2票までできます!
下記ホームページをご覧ください

ひろしま里山グッドアワードホームページ
<https://hirosatoaward.com>

ひろしま里山グッドアワード

検索



公式フェイスブックページはこちら
<https://www.facebook.com/hirosatoaward/>

■ アドバイザー (順不同)



藻谷 浩介 氏
(株)日本総合研究所
主席研究員



曽根原 久司 氏
NPO 法人えがおつなげて
代表理事



新里 カオリ 氏
立花テキスタイル研究所
所長

「さとやま未来大賞」
「未来のたね賞」
決定までの流れ

投票

審査

大賞・たね賞の決定

表彰式

※投票の結果は、「大賞・たね賞」決定の
審査のポイントに加算されます。

<投票手続きなどに関するお問い合わせ>

(受託事業者) 株式会社サイズ総合政策研究所 担当/森脇
電話: 082-249-3175 メール: hirosatoaward@gmail.com

<本事業全般に関するお問い合わせ>

広島県 地域政策局 中山間地域振興課
電話: 082-513-2632 メール: chichusankan@pref.hiroshima.lg.jp